



# 江東区臨海部 都市交通 ビジョン

令和6年3月



スポーツと人情が熱いまち  
江東区



# 臨海部のまちづくりを支え 深川・城東と臨海部を結ぶ ～ 自由に移動できる都市交通の実現を目指して ～

江東区では、令和4年3月、概ね20年後（2040年代）を見据えた都市の将来像を描く「江東区都市計画マスタープラン2022」を策定し、重要なまちづくり政策の一つとして「未来の臨海部のまちづくり」を掲げております。

臨海部は、商業・スポーツ・エンターテインメント・レクリエーションといった、国内外から人を惹きつける様々な施設があり、今後も地下鉄8号線の延伸や新たな集客施設の整備が予定されるなど、更なる発展が見込まれています。また、都心から近い立地に広大な土地を有しており、住・職・遊・学の全てにおいて魅力的なエリアでもあります。



そのため、臨海部の未来に対する期待は高く、東京都においても「東京ベイ e S G プロジェクト」により未来の都市像等が描かれ、新たなプロジェクトが進められるなど、臨海部を取り巻く環境は日々進化している状況です。

また、交通関連技術は急速に進展しており、近い将来、自動運転車や空飛ぶクルマなどの新たな技術を使ったモビリティが誰でも使える身近なものになるかもしれません。

そこで、臨海部のまちを支える都市交通の充実に向けて関係者と共通の認識を持って取り組めるよう、約20年後を見据えた未来の臨海部で目指すべき都市交通について、区の考えを取りまとめることといたしました。

本ビジョンは、「未来の臨海部のまちづくり」を推進することを目的としておりますが、区全体の持続的な発展を図る観点から、深川・城東地域と臨海部を結ぶ交通についても目を向けたものとなっており、区民の皆様全員に笑顔あふれる未来が訪れてほしいとの想いを込めて策定したものになります。

本ビジョンの策定を新たなスタートラインとし、臨海部の都市交通の目指す姿として掲げる「地域の魅力を最大限に発揮させる自由で持続可能な交通」の実現に向けた取り組みを進めてまいります。

令和6年3月

江東区長  
大久保朋果

## 目次

<b>第1章 はじめに</b> .....	1
1.1 策定の目的.....	1
1.2 位置付け.....	1
1.3 目標年次.....	1
1.4 対象範囲.....	2
1.5 基本的な考え方.....	2
<b>第2章 臨海部の現状と将来を見据えた視点</b> .....	3
2.1 まちの特性.....	3
2.2 交通の状況.....	4
2.3 滞在・アクセス・回遊の状況.....	7
2.4 メガトレンド・交通関連技術の進展.....	9
2.5 まちの将来像.....	10
2.6 まちの将来像を見据えた都市交通の視点.....	13
<b>第3章 臨海部の都市交通の目指す姿と基本方針</b> .....	14
3.1 都市交通の目指す姿と基本方針.....	14
3.2 都市交通の目指す姿のイメージ.....	16
<b>第4章 取組みとロードマップ</b> .....	17
4.1 本ビジョンで示す取組みについて.....	17
4.2 取組みの内容.....	18
4.3 ロードマップ.....	27
4.4 取組み実施後の将来イメージ.....	29
4.5 今後の推進体制.....	32